

# 新飯能

発行 日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子とし江  
972-6401子  
山田とし子  
973-4710み  
新井たくみ  
978-0175む  
滝沢おさむ  
972-3875

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所416)  
Mail jcp-sigi@  
pluto.plala.or.jp

## 庶民増税家計にズツシリ

### 6月市議会に市税条例出される



六月市議会が九日からはじまりました。今回の議案では、小泉内閣がすすめる「痛み押し付けの政治」が次々と市民の暮らしを直撃する内容となつていきます。今年、一八年度分の庶民増税が全体で約三億三〇〇〇万円で、一九年度では、さらに定率減税の廃止や退職金・山林所得への課税が強化される内容の議案が提案されています。

#### ●定率減税を半減

定率減税が二分の一に縮減されます。今までは、市民税・県民税所得割り一五％(四万円を限度)を控除していましたが、一八年度は、その半分として七・五％(二万円を限度)に半減されます。

#### ●均等割の増額

均等割りの納税義務のある夫と生計を共にしている妻の非課税措置が廃止されます。

#### ●六五才以上の非課税の廃止

これまで六五才以上で前年の合計所得金額が一・二五万円以下の場合には、非課税となつていましたが一八年度から廃止されます。(これには二年間

の経過措置があつて、一七年一月一日にすでに六五才に達していて、前年の合計所得金額が一二五万円以下の人は、一八年度分は三分の一、一九年度分は三分の二、二〇年度分に全額となります) ●**老年者控除の廃止** 六五才以上で前年の合計所得金額が一千万円以下の人に四八万円の老年者控除が廃止されます。

## お年寄りに大変な負担増

#### ●公的年金等控除の縮小

六五才以上の公的年金を受給している人の控除額が一四〇万円から一二〇万円に減額されます。内容は、定率減税の半減で三三五〇〇人、二億円。均等割の増額で五九〇〇人、一八〇〇万円。六五才以上の非課税の廃止で一〇八〇〇人、一〇〇〇万円。老年者控除の廃止で二九〇〇人、六〇〇〇万円。公的年金等控除の縮小が同じく二九〇〇人、四〇〇〇万円の増税で、総額約三億二八〇〇万円の負担増となります。

冷え込んでいる家計をさらに直撃して不況を深刻化することは明らかです。すでに市・県民税の納税通知書を受け取った市民から憤りの声が噴出しています。

住民税六・二倍にも 七五歳のKさんは、住民税が五七〇〇円から六・二倍の三万六五〇〇円に跳ね上がりました。年金五四〇〇円も下がる 六四歳のHさんは、年金



たが一三〇〇円になりました。税額は一三〇〇円

## 市庁舎別館

### 建設止めよの署名提出

ですが、介護保険料が二段階上がり、二万五〇〇円も上がります。二年間の緩和措置があります。二万八〇〇円、それでも一八年度の負担増になります。小泉内閣のお年寄りいじめのあまりにもひどい実態が明らかになっています。



日本共産党には、「市民生活がこんなに大変なときに、庁舎別館建設など止めてほしい。今からでも反対署名に取り組んでほしい」などの声が多数寄せられていました。署名に取り組むなかで「市民検診を一三〇〇円にしたたり婦人検診や人間

ドックを値上げして、市民サービスを切り捨てるほど、市の財政が厳しいのなら、借金をしてまで別館をつくるなんて納得できない!」、「地域のふれあいサロンへの補助金が二〇〇円から一〇〇円にカットされ、お年寄りはがっかりしている、

こういう現実を考えるとこの計画は見直しをしてほしい」、「市庁舎よりも精明小学校区に児童保育所をつくってほしい」等沢山の願いが託された、一一二一筆の署名を、六月八日、沢辺市長に提出しました。

## 波 紋

寺山修司の「マツチ擦るつかのま海に霧ふかし身捨つるほどの祖国はありや」を思い出しました。さまざまな解釈ができそうですが、もう国にとられられないで生きてゆくんだという青春の命の叫びのように聞こえます▼連想ゲームではありませんが、この短歌を思い出したのは「自国民をだまし、苦しめ、殺し、棄てるのが祖国なのでしょか」というドミニカ移民訴訟の原告の言葉に胸をうたれたからです。裁判が始まったのは六年前。判決は国の賠償を求める期間が過ぎていくというそれだけの理由で原告の訴えをしりぞけました。しかし国の責任は認めています。それだけ国の仕打ちは非道なものだったということですね▼「カリブ海の楽園」をうたい文句に二百五十家族千三百人を、「岩の間」にわずかな土地があった」という荒地地、一面を塩が覆う砂漠に、政府はそれと知りながら自国民を送りこんだのです。それが人間のやることでしょうか。政府がその責任を謝罪し、補償に踏み出すことができるかどうか、まさに祖国のありようが問われているのです。

# 人間基地で大規模なゲリラ捕獲訓練

## 武力攻撃事態法が動き出した



C1輸送機と本部

宮城県北部から兵庫  
県西部までの、広大な  
空域を管理する中部航  
空方面司令部が置か  
れている

入間基地、六月六日、救  
難訓練

やゲリラ捕獲訓練が行  
われました。午後三時  
から始まった訓練は、  
救難機からの救援物資  
の投下や救助隊員の落  
下傘降下、また大型ヘ  
リコプター四機による  
消化活動後、基地内に  
進入したゲリラを捕獲  
する訓練も同時に行わ  
れました。ゲリラ捕獲  
訓練は直接見学はでき  
ませんが、基地  
内には空砲音が響き、

物々しさが伝わってき  
ました。長年基地問題  
に携わってきた狭山市  
の飯島元県議も視察に  
訪れていましたが、  
「今までも度々訓練は  
行われてきたが、今回  
のように大掛かりな訓  
練は始めてではないか」  
と語っていました。い  
よいよ各自自治体で武力  
攻撃事態法が具体化さ  
れるなか、十分な監視  
を行う必要があります。

# 職員の賃金は県下最低水準 その一方で市長は 類似自治体中トップ?

この間、市職員からア  
ンケートや声が多数寄せ  
られていきますので紹介し  
ます。

「市役所のなかは、何  
でもトップダウンでない  
と物事が動かなくなっ  
ている。成果主義が導入さ  
れ、意見を言ったり、相  
談したりということがで  
きない。管理職の責任逃  
れも多い。仕事上のスト  
レスで病気がちの職員も  
増えている」といいます。

また「職員給与は大幅に  
カットされたのに、市長、  
三役の給与は他市に比較  
して高すぎるのではない

自治体名	市長	助役
飯能市	93万	78.5万
富士見市	87.4	74.4
東松山市	90.4	74.7
坂戸市	92.5	78.3

\*他に、市長退職金は8年で  
3125万円にもなります。

参考：飯能市と人口、  
財政規模が類似した市を  
調べてみました。

「か」と指摘しています。  
職員が働きやすく、い  
きいきと働けることが市  
民サービス向上にもつな  
がるのです。職員の不満  
は頂点に達しているとい  
う感じですね。

# シルバー人材センターで 送迎サービス

## 新井市議が長瀨町を視察



五月二六日、小鹿野町  
立病院の視察と合わせて、  
長瀨町のシルバー人材セ  
ンターが今年度から始め  
た高齢者・障害者の有償  
送迎サービスについて視  
察しました。

料金体系は初乗り五km  
まで一五〇円、五kmごと  
に二〇〇円、六〇分ごと  
に八五〇円が加算されま  
す。町内にはバス路線が  
ないことから、町長から  
「ぜひシルバー人材セン  
ターとして送迎してほしい」  
というので実施に  
踏み切ったそうです。

この送迎サービスは、  
国の構造改革特区のセダ  
ン型車両特区に認められ  
たもので、要介護者、障  
害者など一人で外出でき

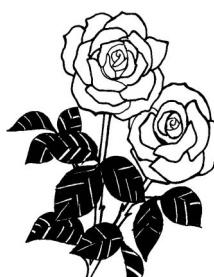
# 日本共産党の 一般質問内容と質問時間

## 6月議会から一般質問が 飯能テレビで生中継されます

- 15日(木) 11時〜
- 滝沢 修**
- 1 区画整理問題
  - (1)換地設計の見直し①何故見直し範囲が広がったか②見直しにより、どのような区画整理にするのか
  - ③住民への説明について
  - ④新光地区については②笠縫、双柳地区の住民説明について③笠縫3号公園の整備について
  - 2 下水道問題岩沢河原地域の下水道について
  - 3 環境問題テトラクロロエチレンによる地下水汚染について
  - 4 地上デジタル放送①難視聴地域での問題点は②消費者相談について
- 15日(木) 15時〜
- 山田 利子**
- 1 障害者自立支援法に

- 16日(金) 10時50分〜
- 新井 巧**
- 1 入札問題(1)入札制度の改善について(2)市内業者の育成と労働者の賃金・労働条件の確保(3)業務委託等で働く労働者の賃金・労働条件の確保について
  - 2 市立病院の今後のあり方について①有識者会議の設置と検討スケジュールについて②住民参加、職員参加をどのように行うか③送迎等市民サービス向上をどのように考えていくか
  - 3 学校給食問題この間の検討経過と調理員の採用計画について
  - 4 消防問題

- 16日(金) 14時10分〜
- 金子 敏江**
- 1 東飯能駅東口駅前通り線道路工事代金にかかわる不払い問題解決に向けての状況について
  - 2 高齢者問題(1)介護保険新制度スタートで当事者・家族・事業所・地域の実態はどう変化したか①介護予防・新予防給付をめぐる問題②生活援助、福祉用具などのサービスを低下させないこと③ケアプランの作成について
  - ④予防サービスの基盤整備について⑤現状の問題①認知症、アルツハイマー病の通所受け入れ②住宅改修③特養ホーム待機者の解消④低所得者支援策
  - 3 ごみ問題
  - (1)ごみ減量と資源化について②一般ごみの有料化について
  - 4 図書館建設について
  - 5 道路交通法改正(駐車禁止取り締まり)について



ついて(1)全面実施に向け  
た準備状況(2)地域生活支  
援事業の充実(3)事業者へ  
の影響(4)自己負担増と市  
独自の軽減策

- 2 保育所問題(1)公立保  
育所の民営化(2)主食の完  
全給食はいつから実施か
- 3 学童保育所問題
- (1)大規模化の解消と運営  
費補助金の増額を(2)双柳  
学童の早期改築を
- 4 まちづくり問題

- (1)市街地開発と建物の高  
さ制限について(2)開発指  
導要綱の第6条の3項の  
見直しを(3)数戸の開発で  
もごみ集積所設置義務を

討状況について(2)稲荷消  
防分署の今後

- 5 生産緑地問題埼玉県  
の追加指定指針をもとに  
した検討状況は?